

■日時 平成23年8月21日(日) ■天候 小雨

天理高校 対 京都府立朱雀高校

■球場 明治神宮野球場 第1試合 4回戦 準決勝 ■試合時間 1時間41分 ■備考

■審判 球審:松山 塁審:家田 伊藤 渡辺

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9							計	安	失
朱雀	京都	0	0	0	0	0	0	0	0	0							0	4	1
天理	近畿・奈良	1	0	0	0	0	0	0	1	×							2	5	2

朱雀		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9						
1	遊		村上 智	3	0	0	0	三振		三ゴ		死球		三振								
2	二	三	船越 徹	4	0	2	0	中安		三ゴ		三振			左安							
3	中		中村 和貴	3	0	0	0	投犠			中飛		二飛		三振							
4	捕		水谷 友哉	3	0	0	0	四球					三振		三振							
5	三	投	秋武 智也	4	0	1	0	三ゴ			三振		左安			三ゴ						
6	一		中野 正孝	3	0	1	0		三振			死球	左安			三振						
7	左		大嶋 将且	4	0	0	0		中飛			二失	捕ゴ			三振						
8	右		仲谷 遼	2	0	0	0		三振			捕ゴ										
8		右	黒木 竣太	1	0	0	0								一失							
9	投	二	八田 晋輔	2	0	0	0			中飛		捕ゴ		投犠								
9		二	河村 将希	0	0	0	0															
合計				29	0	4	0	残塁:7 併殺:0														
備考																						

■バッテリー

投手
八田 晋輔
秋武 智也

捕手
水谷 友哉

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
八田 晋輔	5 0/3	25	3	2	6	0
秋武 智也	3	9	2	2	0	1

天理		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9						
1	遊		西井 旬進	4	1	0	0	三失	投ゴ		遊ゴ			遊飛								
2	捕		飯田 佳伸	3	0	0	0	一ゴ	四球			三ゴ		遊ゴ								
3	投		中村 陽平	4	0	0	0	三振	中飛			三ゴ		三振								
4	三		福澤 亮介	4	1	2	1	一安		二ゴ		左飛			中本							
5	一		中尾 匠	3	0	2	0	死球		三直			右2		中安							
6	左		山路 雅登	3	0	1	0	遊安		三振			四球		三併							
7	二		楢谷 輝	3	0	0	0	投ゴ			遊ゴ		四球		三振							
8	中		仁上 亮	1	0	0	0		四球		死球		遊併									
9	右		松下 賢太郎	3	0	0	0		捕飛		投飛		投ゴ									
合計				28	2	5	1	残塁:8 併殺:2														
備考																						

■バッテリー

投手
中村 陽平

捕手
飯田 佳伸

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
中村 陽平	9	34	4	11	3	0

■戦評

雨天による日程変更に伴い一昨日西宮香風に8回降雨コールドで辛くも勝ち上がった天理と昨日大宮中央を終盤逆転で勝ち上がった朱雀との近畿勢同士の準決勝第1試合。初回朱雀は天理先発エース中村の立ち上がりを捉え2番船越が中前打で出塁。3番中村が丁寧を送り4番水谷は四球を選び二死一・二塁のチャンスを迎えるも後続が打ち取られ無得点。その裏天理は朱雀先発昨日完投した背番号3八田の立ち上がりを捉え先頭の西井が敵失と焦った送球が逸れる間に二塁を奪う。内野ゴロで三塁に進み3番中村の2ストライク後の空振りを捕手が後逸する間に西井が本塁を陥れ1点を先制する。朱雀は2回以降立ち直った天理中村の速球と切れのよいスライダートを打ちあぐね4回まで三人ずつに打ち取られる。5回表朱雀は二つの死球と敵失などで二死満塁と中村を攻め立てるが後続を絶たれ無得点に終わる。6回表には二死後5番秋武6番中野の連続安打でチャンスを作るも本塁までは届かなかった。天理は2回以降朱雀八田の丁寧な投球の前になかなか追加点を奪えない。6回裏天理はこの回先頭5番中尾が右翼線二塁打で出塁。6番7番と連続四球を選び無死満塁。ここで朱雀ベンチはエース秋武をマウンドに送り後を託す。秋武は期待に応え後続を内野ゴロ本塁併殺と投手ゴロに打ち取り追加点を与えない。1-0のままの緊迫した試合は8回裏天理の攻撃。この回先頭4番福澤が右中間を深々と破るランニング本塁打を待ち望んだ追加点を奪う。朱雀秋武は天理のその後の攻撃を併殺に打ち取り最終回に望みを掛ける。5番秋武からの9回朱雀の攻撃を天理中村が三人で締めくりゲームセット。2-0で天理が決勝に駒を進めた。